

D2660

## 東大阪東ロータリークラブ

Rotary



HIGASHI-OSAKA EAST ROTARY CLUB

Club Weekly Report 2018-9-20 No.2580



インスピレーションになるう

創立：昭和40(1965)年3月4日

『職業を語り、誇りを持ってロータリーをエンジョイしよう』

例会場：ホテルセイリュウ 例会：毎週木曜日 12:30～ HP：<http://www.higashiosaka-eastrc.jp>

会長：水上 雅博 / 幹事：藤本 良男 / 会報資料担当：田原 さおり

## 今日の例会

- 山本 博史ガバナー公式訪問  
卓話  
国際ロータリー第2660地区  
ガバナー 山本 博史 様
- 今日の歌  
「奉仕の理想」  
ピアノ 岩島 佳子 先生

## 来週の例会予定

- 9月27日(木) 休会
- 10月4日(木)  
米山月間 卓話  
北川 忠嗣米山奨学担当  
米山奨学生  
グエン ミン トゥーさん
- 例会後 10月度定例理事会

9月は  
基本的教育と識字率向上月間  
ロータリーの友月間

## 先週の出席報告(9/13)

先週(9/13)の出席者数：30名(2)  
ゲスト1名：枚岡の森を守る会  
代表 濱上 晋介 様

9/13 出席率：57.69%

※( )内数字は出席免除会員の出席者数  
会員：64名(免除14名)

	8/23	8/30	9/6
HC 出席	35(2)名	34(2)名	32(1)名
MU 出席	5(0)名	4(0)名	10(2)名
修正出席率	76.92%	73.08%	79.25%

## 会長の時間

## 水上会長(先週分)

来週はいよいよ、東大阪東ロータリーへのガバナー訪問となります。残念ながら今週は、例会出席人数が少なく思います。ガバナーをお迎えするときは、もっと出席者を多くしてお迎えしたいと思います。ガバナーの御指導を受けて、より良いクラブに向かって、頑張っていきたいのです。

また、地区の方針として日本各地で起こる災害は、近畿地方を直撃した台風21号をはじめ、日本の34地区が何らかの被害を受けてしまいました。このため、北海道の地震を含め今年度は地区として、義援金を募らないことになりました。お伝えしておきます。

さて、私の会社を含め、日本中が人手不足に悩んでいます。私の関係するクリーニングも人手不足、人件費の高騰に悩まされております。このため、外国人研修制度を導入して切り抜けてきましたが、単純労働と見なされ一年間しか働いてもらえません。せめて三年間働いてもらおうと助かりますが、クリーニング、リネンサプライは、なかなか三年間に切り替えてもらえません。しかも、中国国内の人件費が上がったことから、中国からは人が来なくなり、フィリピン、ベトナム、そしてラオス、カンボジア、ミャンマーまで人探しに出かけるようになってしまっています。また、フィリピン等は、海外への研修制度に関して、一年では外貨を稼ぐことが出来ないことから、三年以上の研修制度しか認めないということになりました。

ところが、少し明るい話になってきました。原因は、東京オリンピックです。オリンピックに来られる方々の宿泊が大ピンチということが、判ってきました。ホテルリネン関係のリネンサプライは、現在、インバウンドですでに満杯で、仕事を増やすことが出来なくなっています。国の試算では、オリンピックの期間(2ヶ月間)にわたって、選手・コーチ・家族・観戦者等で、1日30万ベッドが必要なのですが、現状ではとても対処していけないということがわかってきました。リネンサプライ業は、一年だった外国人研修制度を、急遽、三年にして対応することとなるようです。ようやく、人手不足に一定の見通しが出てきました。

日本の人手不足の解消のため、単純労働も受け入れなければならなくなっています。

オリンピックを成功させるために、「制度も変えて対応する」という苦肉の策?となってきました。

東大阪東ロータリークラブ事務局

〒579-8012 東大阪市上石切町1-11-12 ホテルセイリュウ 302号室

TEL:072-985-0189 FAX:072-985-0577 E-mail:higashiohrc@air.ocn.ne.jp

## 山本 博史ガバナーのご略歴



氏 名 山本 博史  
(大阪南RC)

生年月日 1953年9月14日

職 業 株式会社小倉屋山本  
代表取締役社長

### ロータリー歴

1988年6月7日 大阪南ロータリークラブ入会

2000-2001年度 幹事

2008-2009年度 副会長

2010-2011年度 会長エレクト

2011-2012年度 会長

2012-2013年度 直前会長

2013-2014年度 会員選考委員長

R I 第2660地区

2005-06年度 地区幹事

2006-07年度 地区代表幹事

2007-08年度 財団奨学金・学友委員

2012-13年度 財団FVP委員

2013-14年度 ローター-財団地区補助金・グローバル補助金  
担当グループ委員

2014-15年度 財団補助金小委員会 地区補助金・グ  
lobal補助金担当グループ委員

2015-16年度 ローター-財団委員会 資金管理小委員会  
委員長

### その他

ローター-財団 メジャードナー

ローター-財団 ベネファクター

ローター-財団 ポール・ハリス・ソサエティ

ローター-米山記念奨学会 米山功労者 マルチプル

## 幹事報告

藤本 幹事

### 《これからの予定》

- 【1】 9/22 (土) ~24 (月・祝) 秋のRYLAセミナー (会員19名参加予定)
- 【2】 9/27 (木) 休会・13:30~第2回春のライラ実行委員会 於:ロータリー事務局
- 【3】 9/29 (土) クラブ米山奨学委員長カウンセラー研修会
- 【4】 9/29 (土) 青少年交換派遣候補生選考会 (表青少年交換担当、田原会員、田原陽二郎さん出席)・青少年交換プログラム来日学生オリエンテーション (Lisaさん出席)

【5】 10/4 (木) 例会後、10月度定例理事会  
＜連絡事項＞

- 【1】 9/22 (土) ~24 (月・祝) 開催の秋のRYLAセミナーは、22日 (土) 13:30開会・開講式、解散は24日 (月・祝) 15:00終了予定です。研修場所は関西大学 高槻キャンパス高岳館です。ご参加の皆様、どうぞよろしくお願い致します。
- 【2】 9月30日 (日) に予定されておりました秋の家族会が先般の台風21号による被害のため中止、春の開催へと延期になりました。

## 第1回IM (情報集会) 第4班 報告

リーダー 岡田耕治

サブリーダー 大塚俊彦

以下の通り、第4班IM情報集会を開催いたしましたので、ご報告いたします。

日時 : 2018年9月12日

PM18:30~21:00

場所 : オ・セイリュウ

出席者: 奥林繁一、須崎洋一、北埜 登、西森昭博、藤本良男 (幹事)  
岡田耕治 (リーダー)、大塚俊彦 (サブ・リーダー)

食事の前に、岡田リーダーからフリートークで話を進める。たとえば若手会員とのギャップ、どのようなことを考えているのかから各会員にそれぞれ意見を述べてもらいました。また、今回のIMの出席者はいつものメンバーで代わり映えがしない状況下でのIMでした。

- \* ロータリーは隠居気分で、難しいことはあまり興味ない。
- \* 若手と経験豊富な会員とが交流し、人の生き方、生き様を身近に見られることが一番大きい。良い点、悪い点を勉強できる。
- \* 若手会員とのギャップは良く感じている。例会が原点で、若手の気持ちを汲むことの大切さが必要であるが、自分も良さがわかるようになったのは60歳過ぎからであった。クラブにはいままでの恩返しをしたいが、具体的にはまだ不明。
- \* 昔、カウンセラー制度はなかった。入会した新会員に、例会等の雰囲気を知らない人には古い会員が声をかけることが少ない。すると会に

居にくい雰囲気になる。

- \* 若い人の気持ちはわかる。 自分も入会したときは同じ状況であった。 批判はしない。これはどこの団体でも言えることではないかと思う。
- \* 若い人への理解、きっちりわかる人がいるのも大事。ロータリーの枠があってもあまり固執する必要はないのではないか。 若手会員には徐々に会議等に参加してもらえればよいのではないか。
- \* やはり、職業人の集まりであるので、第一線で活躍をしている会員は仕事がどうしても優先となる。これは、いたし方がないことで、時間が空いたときに例会、奉仕活動をして頂ければよいのでは。また、会員として将来を担って頂けるように会員同士和気藹々と進めたい。
- \* IM情報集会の名前について、昔は炉辺会合と呼んでいた。 炉辺会合の方が良いのではないか。

以上ご報告いたします。